

將軍山とは [About Shogunyama]

追手門学院大学の誕生地である茨木市安威の人たちは、安威キャンパスが所在する丘陵のことを「將軍山」と呼び、昔から親しんできました。この將軍山丘陵には、古墳が点在して古墳群を形成しています。その中の將軍塚古墳は、大織冠藤原鎌足公の古廟と伝えられています。明治期までは、10月16日に九条家(藤原北家の嫡流)により祭事を行っていました。今でもこの日には、例祭(大織冠神社祭)がおこなわれています。大化改新の中心人物であった鎌足に係わる「將軍山」の地は、私たちが学び学友との絆を培った希望の丘なのです。



1966年頃の茨木安威キャンパスの様子。開学当初のため大学体育館、大学グラウンド、駐車場はまだない。中央の小高い丘に將軍塚古墳が見てとれる。

安威キャンパスの所在地は小字名が無くなり数字標記となりましたが、旧は「將軍山」でした。

大学の所在地名 大阪府三島郡安威村字安威小字將軍山 > 大阪府茨木市安威230番地 > 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号

追手門学院大学校友会ホームページ



<https://otemon.org>

追手門学院大学 校友会

検索



お知らせ& イベント情報

校友会に関する最新の情報や開催イベント、各地域支部のつどいの詳細などについてはこちらをご覧ください。

住所登録・変更

住所変更・改姓などをされる場合は、校友会HPの住所変更依頼フォームにご入力の上送信してください。FAXや郵便での依頼も受け付けております。

公式 Facebook

校友会の情報発信や大学の最新情報のほか、大学・校友に関するメディア出演のお知らせをアップしています。

卒業生 投稿コーナー

ご自身の近況をはじめ、勤務するお店や会社の情報、同窓会企画など、様々なことを投稿できるシステムです(事前登録制)。

追手門学院大学校友会公式SNS!

校友会のホットなニュースを随時更新中!

追手門学院大学校友会の日々の情報やイベント告知・報告などをツイートしています。皆さまぜひフォローしてください!

アカウントのフォローはこちらから!



LINE



X (Twitter)



Instagram



Facebook



近況求む!!

皆さまのご活躍されている様子を教えてください!

追手門学院大学の卒業生の多くが日本各地でご活躍されている中、校友会が把握できているのはその一部でしかありません。卒業後お引っ越しされた方、起業された方、その他どんなことでも構いません。ぜひ皆さまの近況を下記連絡先までお知らせください。

※ご連絡いただける際はお名前・学部学科・卒業年も併せてお教えいただけますようお願いいたします。
※お送りいただいた個人情報は法令に基づいて厳重に管理し、卒業生が関係する事業以外には使用いたしません。

追手門学院大学校友会 事務局

Tel. 06-6943-8400

E-mail. ogu.koyukai@otemon.ac.jp



編集後記

101号を発刊することができました。広報担当に就任してから表紙デザインや会報の呼び名の変更などの改革があり学びが多かったです。諸先輩方より受け継いでいるこの取組みを時代の流れに適合しながら次世代に形を変えつつ引き継いでいきたいと思います。

鈴木 圭史 (29期生 経営)

將軍山 追手門学院大学校友会会報 101号

発行日: 2025年3月11日 発行: 追手門学院大学校友会 印刷: 大技印刷株式会社 編集協力: 株式会社ユー・ビロ・デザイン 印刷: 大技印刷株式会社 冊子「將軍山」/ 編集部発行 2024年度部長 大澤貴史
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20 追手門学院大学大阪大工科大学(追手門学院大学) 1F (追手門学院大学) 1F (追手門学院大学) 1F (追手門学院大学) 1F
TEL: 06-6943-8400 FAX: 06-6943-8401 URL: <https://otemon.org> E-mail: koyukai@otemon.ac.jp

將軍山

101
2025 Mar.

Shogunyama



[校友会 × 女子サッカー部]

全国ベスト8記念会談

SPECIAL FEATURE

2025年4月、理工学部 開設!
校友大会2025のご案内 [石黒浩氏による記念講演会を開催]
ホームカミング・デー2024 開催報告

REGULAR CONTENTS

- 同窓会 開催報告
- 支部だより
- 校友会イベント 開催報告と告知

次号の『校友会会報第102号』は、2025年9月頃発行予定です

開設



2025年4月、理工学部 開設

学びの多様化をめざして 文理を備えた総合大学へ

追手門学院大学は2025年4月に理工学部を新設し、文理を備えた総合大学へ進化します。茨木総持寺キャンパスでは新たな拠点となる「Academic Base」が完成を迎え、11月には理工学部の開設に伴い安威キャンパス1号館がリニューアルされます。ますます進化する母校のこれからは、ぜひご注目ください。

▶ 学科【入学定員】

数理・データサイエンス学科	30名	機械工学科	50名
電気電子工学科	50名	情報工学科	70名

理系教育・研究の拠点として進化

理工学部開設に伴い
安威キャンパス1号館が
リニューアルされます！



校友会員の皆さまへ

理工学部長（2025年4月就任予定） 佐藤 宏介

2025年4月、追手門学院大学初の理系学部として、理工学部が安威キャンパスに誕生いたします。安威キャンパスは本学開学の地であり、卒業生の皆さまが將軍山のさくら坂を毎日登って青春を過ごした大切な場所です。この歴史ある將軍山の地に新しく理工学部が設置されることは、本学開学からの歩みを理工学部がもう一度迎えることで、桜の大樹へと導かれるような縁を感じます。

本学は、これまで文系教育で培った伝統を礎に、これより文理融合の新たな教育に挑みます。複雑な課題に取り組む俯瞰的な視点と深い専門性を備えた社会有為な人材の育成を目指し、Society 5.0を切り拓く教育と研究を行ってまいります。理工学部ならびに本学の挑戦に引き続きご支援のほどをよろしくお願いいたします。

先走った話かもしれませんが、4年後の2029年の將軍山の桜が満開の頃には、理工学部の第一期卒業生が社会に旅立つこととなります。卒業生の皆さまには、理工学を専門とする後輩たちを皆さまのチームに温かく迎え入れていただければ幸いです。

[2025年度]

校友大会の ご案内



今年度の校友大会は、新校舎の完成記念と理工学部開設記念を兼ねて、茨木総持寺キャンパスにて行います。記念講演会には石黒 浩 氏を講師にお迎えします。万障お繰り合わせの上、是非ともご参加いただきますようご案内致します。なお、当日は新校舎の見学も出来ます。

日時 2025年6月28日(土)

【第1部】11:00から … 校友大会(事業報告・決算報告等)【先着250名】

【第2部】12:00から … 校友大会記念講演会 石黒 浩 氏【先着500名】

(大阪大学大学院 基礎工学研究科 システム創成専攻教授 栄誉教授、大阪大学先導的学際研究機構共生知能システム研究センター長、日本国際博覧会協会テーマ事業プロデューサー)

【第3部】13:30から … 校友大会懇親会【先着250名】

会場 追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス
(公共交通機関をご利用ください。駐車場はございません)

校友大会記念講演会

■ 講演テーマ

「アバターと未来社会」

■ 講演概要

本講演では、講演者がこれまで開発してきた自律型ロボットやアバター（遠隔操作型ロボットやCGキャラクター）の技術について紹介すると共に、そのアバター技術がどのように世の中を変えていくかを議論する。少子高齢化が進展し労働力不足が懸念される中で、介護や育児をする必要がある人や高齢者など、様々な背景や価値観を有する人々が、自らのライフスタイルに応じて多様な活動に参画できるようにすることが重要であり、そのため、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現することが必要である。そのような社会を実現するのがアバターである。講演者は、AI技術を駆使しながら、誰もが複数のアバターを自在に遠隔操作して、現場に行かなくても多様な仕事、教育、医療、日常における社会活動に参画できるようになることを目指して、研究開発やビジネスに取り組んでいる。

内容は予定であり変更になる場合があります。詳細は開催が近づきましたら校友会HPで公開いたしますので随時ご確認ください。



■ 申込み

右記QRコード又は、校友会HPからお申込みいただけます。

[申込み締切] 6月6日(金)

※定員(先着順)になり次第受付を終了させていただきます。



ホームカミング・デー2024 開催報告

Homecoming Day

2024年のホームカミング・デーは茨木総持寺キャンパスにて大学学園祭と併せて開催されました。

毎年恒例の各種同窓会や校友会模擬店などのイベントはもちろん、特別講義「OIDAIアラムナイ・カルチャー」「アラムナイ・ラボ」を開講。

多くの方々に足を運んでいただき、当日は大盛況となりました。ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

2024.11.3

[茨木総持寺キャンパス]

献花式

天野初代学長への献花からはじまるホームカミング・デー。ご挨拶を終えた後は銅像の前に参加者全員が集まり、笑顔で記念撮影を行いました。



源氏物語って、どこがすごいの？
文学部 水谷 隆 教授

知って損はない年金のお話
二之段 直哉 氏

人生の転機を生きる—
カウンセリングの新しい考え方
心理学部 三川 俊樹 教授

特別講義

大学の先生方や、校友会員の二之段氏による特別講義が開催され、参加された方々は学生時代を思い出すように3名の貴重なお話を傾けていました。



楽しい時間はあっと言う間!



学食

茨木総持寺キャンパスの学生食堂が無料開放され、追大生や校友会員の皆さまにはお馴染みの「まいどおおきに食堂」が提供する学食ランチを体験しました。

落語を披露しました!



支部物産展

ホームカミング・デーでは恒例となっている物産展! 各支部から厳選された商品が集まり、お店に訪れてくれたたくさんの方に日本全国の名産品を販売しました。



還暦・古希同窓会

当日は、8期生による古希同窓会と18期生による還暦同窓会も開催されました。久しぶりの再会を喜び合いながら、近況報告や思い出話を花を咲かせました。

思い出話が弾みます



ホームカミング・デー2024 開催報告

Homecoming Day

部活動、職域といった部門ごとの同窓会も実施され、各会盛り上がりを見せていました。



Teachers meeting (教員同窓会)

若手教員が先輩教員からのアドバイスを聞く場面もあり、親睦を図るだけでなく、若手教員の支援・育成につながる機会になりました。



ハンドボール部同窓会

コロナ禍で控えていたOBOG会を開催。将軍山祭の思い出や現役生の応援方法など、話はずきませんでした。



一般芸術局同窓会

1部では、自己紹介と茨木總持寺キャンパスの案内・探検会を実施。2部は卒業生のお家で懇親会を行いました。



剣道部同窓会

本会では、OBOG会活動報告、役員の引き継ぎなどを行いました。新体制で元気に会を続けていきます。



社会学部ソキウス (学部同窓会)

話題の中心は、現・社会学部のユニークな教育内容について。そこから各同窓生が大学生だった頃について話が盛り上がりました。



社会福祉部同窓会

12・15・25・34・53期の6名が集い、当時の活動紹介や社福あるあるで盛り上がりました。今後、LINEを活用して参加者を増やします。



追陸会 (陸上競技部OBOG会)

現役学生とOBそれぞれから活動報告を行いました。OBからは還暦を迎えた心境などの話題もあり、情報交換の場となりました。



美陵会 (考古学研究会)

美陵会結成50周年の余韻が冷めない中での開催。同窓会では現役部員とOBOGが集まり、世代を超えた交流の機会となりました。



落語研究会 OBOG会

総会・懇親会に総勢29名が参加。ホームカミング・デーでは現役落生が寄席を開催し、OBOGとの交流もありました。

TALK SESSION

校友会 × 女子サッカー一部

[全国ベスト8記念会談]

校友会が活動支援金を通じてサポートした女子サッカー一部が「第33回全日本大学女子サッカー選手権大会」でみごとベスト8に躍進！

この結果を受け、学生支援委員会の改正委員長が部員たちと語り合いました。



社会学部
社会学科 3年生
石橋 春果さん

社会学部
社会学科 3年生
大場 柚季さん

学生支援委員会
(30期生 運営)
改正 大祐氏

経済的な負担の軽減によって、試合に集中することができた

●改正 校友会では、全国レベルで活躍する学生団体に対する経済支援を行っています。全国大会に出場した女子サッカー一部は、その対象になりました。

●大場 ご支援に感謝しています。経済面の負担が軽減したことで、より試合に集中することができました。

●石橋 出場にあたって追大を背負う気持ちがより強まり、結果で恩返ししたいと思って試合に臨みました。

●改正 十分な結果ではないでしょうか。マスメディアでも取り上げられましたし、母校の名前が世に出ることは、卒業生としてうれしい限りです。

●大場 日本一を目標にしていたので悔しさは残っています。

●石橋 私も悔しいです。それでも追大らしさは出せたと、そこは誇っていいのかなと感じています。

●改正 目標は全国優勝だったんですね。ところで、追大らしさとは何ですか。

●大場 どんな相手に対しても粘り強い守備を行うことと、前に出る攻撃力です。

●石橋 それを全国に見せようと。

●改正 なるほど、失点が少なかった(3試合で1失点)理由がよくわかりました。



引き続き「全国優勝」に向けて新チームでも一致団結する

●改正 昨年の全国大会は初戦敗退。今回、ベスト8まで躍進できた要因は何だと思いますか。

●大場 年度初めに日本一という目標を定め、逆算して必要なことに取り組んできました。一人ひとりが自分の役割を自覚できるチームになったと思います。

●石橋 その通りです。メンバーもベンチに残るメンバー外の部員も、それぞれの立場でチームが勝つための行動ができるようになりました。もちろん、応援の力も大きかったと感謝しています。

●改正 素晴らしいチームになりましたね。女子チームの活躍は、大学全体の活性化にもつながります。

●大場 はい。私たちが追大を引っ張っていき意識は持っています。

●石橋 女子サッカー部が見本になるように頑張ろうと皆で言っています。

●改正 間もなく新チームがスタートするのですが、大場さんはキャプテンを務めると聞いています。どんなチームづくりをしてい

きますか。

●大場 目標が日本一であることは変わりません。来年度は1年生がたくさん入部し、人数が増えてまとめるのが大変にはなりますが、皆の力を借りながら全員が同じ方向をむくチームにします。

●石橋 大場さんだけでなく、皆がキャプテンという立場で行動できるチームにして、全国優勝をめざします。

●改正 今回は校友会の誰もが納得する成果を出してくれました。引き続き女子サッカー部を支援できるように、来年度は今回を超える結果を期待しています！

TOPICS



評議員会にて活動支援金目録贈呈式が行われました

2025年1月25日(土)に行われた評議員会の後、女子サッカー部への目録贈呈式を実施しました。部を代表して大会の報告を行った越智 菜月さん(社会学部4年生)は、謝意を示すとともに「次年度に向けてさらなる成長をめざします」と一層の飛躍を誓いました。



ゴルフ部一期生例会

【開催日】2024年7月24日/11月17日



7月はがんこ阪急東通り店、11月は咲くら梅田阪急グランドビル店にて、ゴルフ部(創設者)1期生例会を開催。各自の近況報告に加え、理工学部の開設など大学の動向についても情報を共有しました。次回は部員14名に声掛けし、参加人数を増やします。

上田ジムゼミ総会

【開催日】2024年8月11日



現役ゼミ生と交流できたほか、懐かしい思い出話で盛り上がるともに、社会人同士の情報交換ができるなど、有意義な時間を過ごすことができました。これからもこのコミュニティを大切にしながら、さらに「つながり」の輪を広げていければと思います。

剣菊会(追大社労士会)懇親会

【開催日】2024年8月24日



中国料理・純華楼(大阪市中央区)にて、資格者同窓会の発足準備会の2回目を実施。今回は新規社労士会入会者1名を追加して5名となり、運営方針や事務所経営などの情報交換をしました。今後は他の資格者や受験予定者にも声掛けしたいと思います。

合気道部OB・OG会

【開催日】2024年9月15日/12月14日/12月30日



2024年は3度のOB・OG懇親会を開催。最後の集まりは暮も押し詰まった2024年12月30日(月)で、当日の初参加者は4名と、まだまだ新しい顔を増やせそうです。何年経っても集まれる仲間がいるのはありがたいこと。2025年も楽しい会を開きます。

同窓会 開催 報告

Otemon Gakuin University

アメリカ民謡研究部同窓会

【開催日】2024年10月20日



今年で創部57年のアメリカ民謡研究部。コロナ禍で延期をしていたOB懇親会ライブを、久しぶりに大阪心齋橋のライブハウスで開催。多数のOBが参加し、音楽系クラブらしく大変賑やかなOB会になりました。今後もできる限り続けて行きたいです。

東洋文化学科同窓会

【開催日】2024年11月3日



ホームカミング・デーの夜の部として、東洋文化学科20期生の親睦会を五百蔵(大阪市北区)にて開催。久しぶりの居酒屋同窓会は、アットホームな雰囲気でも盛り上がりました。今後は年1回以上、昼の部は大人の遠足、夜の部は宴会を実施する予定です。

美術部OB・OG会

【開催日】2024年11月7日



蔵の料亭さかばやし(神戸市東灘区)にて、美術部に所属していた8、9期生の近隣者が集まり、部活動やコンパ、合宿などの思い出に花を咲かせました。2025年はホームカミング・デーで茨木総持寺キャンパスを見学するメンバーの招集を考えています。

文学部社会学科(27期卒)OB・OG会

【開催日】2024年11月16日



世界のビール博物館グランフロント大阪店にて開催。社会科学科というだけで、クラブやゼミはバラバラですが、ゆるいゲメインシャット(共同体)的な集まりが続いています。今回は卒業以来28年ぶりに再会したメンバーもいて、近況報告で盛り上がりました。

サッカー部OB会

【開催日】2024年11月16日



新梅田食道街・季節料理三起(追大卒業生経営)にて、年一度の総会・懇親会を開催しました。現役生との交流やOBとしての支援のあり方について話し合い、支援金を設定。また当会を今後、毎年11月の第2土曜日に開催することを決定しました。

卓球部OB・OG会

【開催日】2024年11月16日



昼の部は大学体育館にて総会およびOB・OGと現役生との親善試合を、夜の部はキチリ阪急茨木店にて総会および懇親会を開催しました。今回は5期生から55期生までの卒業生が昼26名、夜22名参加。年長者と20代の若手が交流する楽しい会でした。

ワンダーフォーゲル部OB・OG会

【開催日】2024年12月7日



梅の花梅田店にて、連絡の取れる1期生から10期生が集まり開催。懐かしさの中で心は昔に飛んだ一日となりました。当部は今、廃部になり新会員は生まれませんが当会を続けることで意見が一致。OB・OG会に心当たりのある方は、ぜひ校友会へご連絡を。

支部だより

ALUMNI ASSOCIATION REPORT

報告文提供元: 支部支援委員会



各支部についての
より詳しい情報は
こちらをチェック!



各地で行われた支部のつどい。設立間もない高知支部や新たに誕生した香川支部と東北支部も着実に歩みを進めています。

愛媛支部

総会、懇親会と松山城ツアー翌日にはサイクリングも実施



ネストホテル松山にて愛媛支部のつどいを開催。行村支部長の挨拶に始まり、生川会長から校友会活動の報告、そして真銅学長から大学の近況報告がありました。総会に続いて、玉井副会長の乾杯で懇親会がスタート。その後、2次会までの時間を利用して伊手幹事長の案内による松山城ツアーを行い、真銅学長をはじめ多くの方が参加しました。翌日はサブ企画として実施した「しまなみ海道サイクリング」も楽しみました。

中国支部

総会・懇親会に30名が参加
懇親会では活発な意見交換も



セントラルフォレスト(岡山市)にて、中国支部のつどいを参加者30名で開催。竹原支部長の挨拶に続き、生川会長から校友会活動全般についてお話しいただいた後、松井副学長からは大学の躍進ぶりについて詳細な説明がありました。懇親会は和座ダイニング 胡白で開催。和やかな雰囲気の中、支部活動に関する意見交換も活発に行われました。また、当日に誕生日を迎えた方が3名も。懇親会をさらに盛り上げてくれました。

香川支部

四国全県に校友会支部が誕生した記念の日に



旧善通寺借行社にて、香川支部設立総会・四国支部のつどいを開催しました。総会では四国支部としての決算・事業報告に続き、新たに発足する香川支部の役員案と次年度の事業計画が審議・承認されました。併せて、香川支部設立の経緯について野出支部支援委員長から報告があり、改めて四国全県に支部ができたことを実感しました。昼食会は併設の「借行社かふえ」で実施。現役学生とともに楽しい時間を過ごしました。

東海支部

参加者20名の活気ある会に名古屋の地で大学の飛躍ぶりも実感



JR名古屋タカシマヤ内のカフェメノレにて、東海支部のつどいを開催。東海地区の校友の輪を広げ、親睦を深める会にふさわしく、参加者も20名を超え活気あるつどいとなりました。懇親会では参加者全員が自己紹介。そのなかで大学政策部研究課の辰巳課長より、次世代経営者の人材育成などのセミナーを行っている「大阪城イノベーションヒルズアカデミー」のお知らせがあり、大学の飛躍ぶりを感じることができました。

和歌山支部

太地町で総会・懇親会を開催
懇親会では、くじら料理を楽しむ



くじらの産地で知られる太地町にて、和歌山支部のつどいを開催しました。林元支部長から議題はすべて書類決議で承認されたことなどが報告され、その後生川会長も交えて昼食。講演会では太地町役場総務課くじらの海推進班・和田主査をお招きし、同町の捕鯨や南海トラフに備えた施策などについてお話しいただきました。終了後はくじら博物館などの観光と懇親会を実施。くじら料理のコースを皆でおいしくいただきました。

高知支部

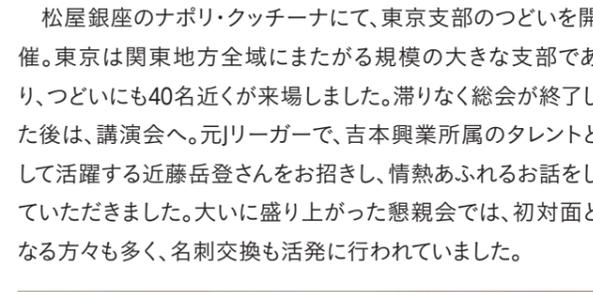
設立後2度目の総会・懇親会は3次会まで盛り上がる



高知パシフィックホテルにて、高知支部のつどいを開催しました。昨年、四国支部より独立し、2回目となる総会・懇親会。20名近くが参加し、南国・高知で校友の親睦を深めるきっかけの会となりました。玉井副会長、宮宇地副学長、森岡校友課課長らがお越しくださった総会に続き、懇親会は土佐料理の居酒屋で実施。その後2次会、3次会と盛り上がりました。まだ新しい高知支部。ぜひお知り合いの方をご紹介ください。

東京支部

関東全域から多くの校友が参加
懇親会では活発な名刺交換も



松屋銀座のナポリ・クッチーナにて、東京支部のつどいを開催。東京は関東地方全域にまたがる規模の大きな支部であり、つどいにも40名近くが来場しました。滞りなく総会が終了した後は、講演会へ。元リーガーで、吉本興業所属のタレントとして活躍する近藤岳登さんをお招きし、情熱あふれるお話をさせていただきました。大いに盛り上がった懇親会では、初対面となる方々も多く、名刺交換も活発に行われていました。

校友会イベントの報告と告知

イベントの報告

[兵庫支部企画]

竹中大工道具館見学および布引の滝巡り

竹中大工道具館ではボランティアガイドの案内を受け、道具・建築の歴史を学んだほか、かんな削りも体験。布引の滝では、付近の見晴らしの丘からハーブ園に足を運ぶ人もいました。最後は三ノ宮にて、ハイキングお疲れ様会・懇親会で締めくくりました。



[京都支部・東洋文化の会 共同企画]

宇治散策&フィールドワーク

「京都支部の宇治散策(雅の縁-光る君へを訪ねて-)・東洋文化の会-宇治のフィールドワーク」と銘打って、共同イベントを開催。「萬福寺」を見学し、精進料理の普茶弁当をいただいた後、「お茶と宇治のまち交流館(茶づな)」「宇治上神社」を訪問しました。



[奈良支部企画]

長龍ブルーパークへ行こう

大阪、兵庫からの参加者とともに、長龍ブルーパークへ。7種類のビール、3種類の日本酒飲み放題と、たっぷりの食事を堪能しました。お腹も心も満たされたはずが、数名が2次会を開催したとか。皆さん、今後も奈良支部の行事にお気軽にご参加ください。



[オール追手門]

BBQ大会

校友会と山桜会の共催で「オール追手門BBQ大会」を中之島公園バラ園のピアガーデンで開催しました。雨も止み絶好のBBQ日和のなか、校友会から20名が参加。山桜会との親睦を深めることができました。来年もぜひこの交流を続けたいと思います。



[茨木市住みよいまちづくり協議会主催]

茨木市内一斉清掃

「茨木市住みよいまちづくり協議会」主催の取り組みに、校友会として参加。茨木市役所から阪急南茨木駅付近まで、地域の人たちと協力して道路を清掃しました。今後とも、普段よりお世話になっている茨木市の環境美化に携わっていきたいと思います。



[2024年度]

学生表彰式・懇親会

今年度から校友会追風の協力を受けて表彰者を選考。「ガクチカグラプリ」と題して学生を選んでくれたことで、学業はもちろん、さまざまな場面で活躍する学生を知るに至りました。表彰式の後は食堂で懇親会を開催。来年も学生のますますの活躍に期待します。



イベントの告知

[第8回] ゴルフコンペ

日時 2025年5月17日(土) 9:00集合
会場 箕面ゴルフ倶楽部 大阪府池田市畑3-11
料金 プレーフィー16,500円(税込) 予定



[9期生] 古希同窓会

日時 2025年8月23日(土) 13:00~
会場 中華料理 大東洋 大阪市北区中崎西2-1-9 観光ビル大東洋9F

内容は予定であり変更になる場合があります。各イベントの詳細は開催が近づきましたら校友会HPで公開いたしますので随時ご確認ください。

東北支部

追手門学院大学校友会、17番目の支部が誕生!
総会・懇親会で今後の飛躍を誓う

新支部 設立!

新支部長ご挨拶



東北支部長
鳥越 崇文
(26期生 文心)

追大で培った知識、経験そして絆は大切な財産であり、それを一層深め、確認できる場が校友会です。まだ会員数は40ほどの小さな支部ですが、「みちのく東北」で会員同士知恵を出し合い、年々進化する母校とますます発展する校友会に少しでも貢献したいと考えています。



ホテルグランテラス仙台国分町にて、東北支部の設立総会・懇親会を開催。校友会の支部が新たに「東北」に発足する記念のつどいとなりました。発起人の筆頭者として鳥越支部長が開会の言葉を述べ、総会がスタート。生川会長から挨拶をいただいた後、東北支部の規約・役員選出・来年度の事業計画・予算が審議・承認され、「東北支部」が誕生しました。懇親会の最後には全員で学院歌を熱唱し、今後の飛躍を皆で誓いました。

支部長会が開催されました!



悪天候により交通機関が乱れた中、北は東北、南は沖縄の全国各地から支部長と支部役員、支部支援委員が茨木総持寺キャンパスに集まりました。「支部のつどい」の現状や課題について意見交換を行い、成功事例や課題解決の工夫を共有し、今後の支部活動の活性化に向けた方策を議論しました。終了後は、会場をJR茨木近くに移し楽しく懇親会を行いました。



石川支部からのメッセージ

石川支部長 河越 邦夫 (7期生 経営)

2024年の元旦に石川県を襲った能登半島地震から1年が過ぎました。昨年は支部のつどいを開催することができませんでしたが、石川支部から全国の校友会の皆さまに明るいニュースをお届けできることを願い、今年はつどいの開催をめざしていきます。末筆ではございますが、校友の皆さまからたくさんの温かい応援とご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

支部のつどい開催告知 EVENT ANNOUNCEMENT

支部名	開催日	開催場所	支部名	開催日	開催場所
奈良支部	5月17日(土)	未定	香川支部	8月30日(土)または8月31日(日)	旧普通寺偕行社
九州支部	6月7日(土)	未定	愛媛支部	9月6日(土)	未定
東京支部	6月14日(土)	未定	中国支部	9月20日(土)	国民宿舎「水明荘」
沖縄支部	6月21日(土)	未定	兵庫支部	10月4日(土)	ホテル竹園芦屋
滋賀支部	7月上旬	未定	東海支部	10月18日(土)	未定
石川支部	7月上旬	未定	高知支部	10月25日(土)	未定
京都支部	7月12日(土)	ホテル京阪京都グランデ	和歌山支部	10月25日(土)	アパローム紀の国
徳島支部	7月20日(日)	未定	東北支部	未定	未定

※2025年1月末現在の予定です。決定しましたら校友会HPでお知らせするとともに開催日の約2ヶ月前に登録されているご住所にご案内いたします。

茨木総持寺キャンパス 新校舎「Academic Base」 竣工式を開催



2025年4月に開設する追手門学院大学茨木総持寺キャンパスの新校舎(Ⅱ期棟)「Academic Base」の竣工式を2024年11月5日(火)に開催。神事などが執り行われ、追手門学院の関係者や工事関係者など約60名が出席しました。神事後、挨拶をした田口順一理事長は「来年春には多くの新入生が入学し、在学生とともにこの新校舎を最大限活用した質の高い教育が展開されることを期待しています。学生一人ひとりが大きく成長し、社会に羽ばたけるように、教育理念である『独立自彊・社会有為』の人材をこの校舎から輩出していきたい」と話し、工事関係者らに感謝の意を伝えました。真銅正宏学長は「8月末に本学初の理系学部である『理工学部』の

設置認可を受け、来年4月からは茨木総持寺キャンパスにこれまで以上の学生が集まります。そのさまざまな交流とコラボレーションを実現するまさに“学問のベース”としての建物が見事に完成しました。この『Academic Base』が追手門学院大学の未来を照らす明るい光の象徴となることを願っています」と挨拶を行いました。

新校舎「Academic Base」は、全長250メートル、地上6階建ての校舎で、教室、研究室、本部・事務機能を備えています。開設以降は茨木総持寺キャンパスをメインキャンパスとして、2025年4月より本格運用を開始。同年5月末には他大学や関係機関の方々をお招きし、お披露目会を開催する予定です。

少林寺拳法部 関西学生新人大会で総合2位、5部門で1位入賞

2024年12月7日(土)、尼崎市記念公園ベコム総合体育館で開催された「2024年度少林寺拳法関西学生新人大会」で少林寺拳法部が5部門で1位に入賞し、総合で2位の成績を収めました。

主将の萩原さん(社会学部3年)は、「11月の全日本学生選手権では、チームで得意としていた速いテンポでの演武などを練習通りにできましたが、満足いく結果ではありませんでした。その反省を踏まえて、短い準備期間でしたが効率的な練習をし、新人戦ではきれいに技を見せることを意識した結果、総合2位を獲得できました



た。この勢いを維持したまま2025年度も良い結果を出せるよう引き続き頑張っていきたいです」とコメントしました。

少林寺拳法部は2025年4月に開催予定の西日本学生大会に出場します。引き続きご声援をよろしくお願いします。

同窓会助成制度が変わります。

2025年4月1日より、同窓会助成については一本化され、同窓会助成金交付要項(2025.4.1～)に規定された内容となります。申請手続等に変更点がありますので、次年度に同窓会を実施・助成金申請をお考えの方は、ホームページから新規をご確認いただけますようお願いいたします。

同窓会助成制度に関する詳細はこちら



校友会・追手門学院大学

NEWS & TOPICS

Otemon Gakuin University & Alumni Association News

「第58回 OIDAI FESTIVAL」(旧将軍山祭)を両キャンパスで開催

2024年11月3日(日)・4日(月)に「第58回 OIDAI FESTIVAL」(旧将軍山祭)を、安威キャンパスと茨木総持寺キャンパスで開催。2024年のテーマは「笑顔満祭*学園祭 一心が踊る場所」でした。

安威キャンパスのオープニングセレモニーでは真銅正宏学長の挨拶、生川紳一郎校友会会長の登壇などに続いて、チア



リーダー部がダイナミックな演技を披露。その後、屋外ステージでのバンド演奏やダンスが始まると、会場は学園祭らしい盛り上がりを見せます。例年通り地域からの来場者の姿もあり、洋弓部によるアーチェリー体験、こども交流部による人形劇とミニゲームなどを楽しんでいました。

一方の茨木総持寺キャンパスは、吹奏楽団によるオープニングセレモニーでスタート。場所柄、地域のお子さん連れが多く来場し、大学と地域社会が一体となった2日間でした。子供たちは学友会追風運営委員会が提供したゴーグルを装着してのVR体験や、経営学部の國島ゼミによるオリジナルPCゲーム体験などを楽しむととも



に、追大生が立ち上げた災害時の外国人支援プロジェクトによる防災ゲーム体験で、段ボールベッドづくりを行うといった学びにつながるイベントにも参加しました。

第58回学園祭のダイジェスト動画はこちら!



追大Candle Night2024に多くの方々が来場

2024年12月14日(土)、茨木市駅前の中央公園(北)グラウンドにて追大Candle Night2024を開催。テーマは「童話」で、5000個のキャンドルの光で蘇るロマンチックで幻想的な物語の世界を表現しました。2024年度はキッチンカーの出店やワークショップの開催など新しい試みを加え、イベントの内容を大幅にグレードアップさせることに成功。学生スタッフは「当日は気温が低く天気が不安定にも関わらず多くの方々にご来場いただき、イベントは大成功。この機会を通じて、人と人とのつながりや、キャンドルの柔らかな灯りがもたらす癒しの時間をより多くの方々に届けたいと再認識しました」と振り返っています。



学生団体が運営しています!

追大Candle Night 公式SNS



Instagram



X (Twitter)



candlelightogu

@OGU_CandleNight

元校友会会長の林田さんが高島鞆之助賞を受賞

11月22日に学院創設者高島鞆之助賞表彰式を行いました。本年度は、追手門学院小学校、追手門学院中・高等学校、追手門学院大学 文学部心理・社会学科を卒業(2期)され、2024年春の叙勲において旭日単光章を受章された林田 隆行氏が受賞されました。

